

第5回天神川フォトコンテストの入賞作品発表

平成15年12月12日(金)に倉吉市内において、第5回天神川フォトコンテスト表彰式を開催いたしました。今年は各部門に50点(24名)の魅力あふれる作品が寄せられ、審査委員の厳正なる審査の結果、15点の入選作品を選定しました。

天神川フォトコンテストとは
天神川流域の美しい四季とそこに生活する人々の姿をとらえた作品をとおして、流域の方々に川に関心を持っていただくことを目的として、平成11年から実施しています

主催：天神川フォトコンテスト実行委員会(天神川流域会議、鳥取県中部総合事務所県土整備局、倉吉市、羽合町、三朝町、関金町、北条町、(社)中国建設弘済会、国土交通省倉吉河川国道事務所)
後援：(株)山陰フジカラー

一般Aの部



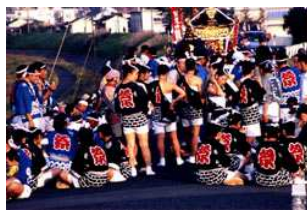
コメント
水面にうつる鉛色の空、渡鳥の飛来がこれから始まる冬を感じさせてくれました。

講評(徳吉雅人/審査委員)
巖城橋の中ほどから倉吉市内方向をとらえた作品だと思います。冬の冷たい空気を感じさせる中に、晩秋の流れの輝きがあり小鴨川の静かな流れが水面に休む渡り鳥たちと共に表現された秀作です。一羽だけ動きのある鳥が、打吹山・河原・水面と効果的に配置され、この作品をさらに引き立たせてくれています。

金賞『冬の気配』 牧原昭文(倉吉市)



銀賞『川あそび』
米原季雄(倉吉市)



銀賞『旅所』
山田秀之(倉吉市)



銅賞『家族の楽しみ』
山田洋司(境港市)



銅賞『春を待つ鳥』
浜崎征(倉吉市)



銅賞『万燈点火』
西村貞明(関金町)



佳作『残照』
伊東晴美(北条町)



天神川流域会議賞
『鮎のつかみ漁り大会』
山本嘉美(倉吉市)

一般Bの部



入賞『夕暮れのひととき』
村上瑞枝(倉吉市)



佳作『測量工事と花と人』
竹内伸吾(倉吉市)



佳作『水明』
牧野幹代(倉吉市)



力作ぞろい
ですね!!



佳作『散歩』
山村留美子(東伯町)



天神川流域会議賞
『手作りの筏にのって』
西谷照子(倉吉市)

小・中・高校生の部



入賞
『コハクチョウのファミリー』
清山良太(倉吉市)



入賞
『さんぽのとちゅうで』
牧原勇斗(倉吉市)

※入賞作品は国土交通省倉吉河川国道事務所のホームページ
(<http://www.kurayoshi-mlit.go.jp/>)で公開しています

流域の情報紹介

せきがねかごかきレース 出場チーム募集！！

第6回せきがねかごかきレースの出場チームを募集します。



開催日時：4月18日(日)AM10:00～
開催場所：湯命館前～大瀧山地蔵院
周辺(全長約2,000m)

参加対象：有志チーム(3～5名)
※但し乗り手は18歳以上のお姫様(女装可)とする

参加方法：①自作のかごで出場(かご賞の対象)
②かごを借りて出場(かご賞の対象外)

参加料：1チームにつき5,000円
賞品：優勝5万円、2位3万円、3位2万円、早かご賞・パフォーマンス賞・かご賞・仮装賞など各2万円、かご賞・パフォーマンス賞各2位各1万円、新日本海新聞社特別賞、参加賞全員

参加申込：3月22日(月)までに関金町商工会事務局までお申し込み下さい

お問合せ：関金町商工会
TEL (0858) 45-2731
FAX (0858) 45-2737
sekisho@infosakyu.ne.jp
http://www.sekigane.net/sk/

〈主催〉せきがねかごかきレース実行委員会、関金町商工会青年部
〈後援〉関金町商工会、関金温泉観光協会、関金町、関金温泉旅館組合、せきがね湯命館湯楽里、日本海新聞関金専売所、(株)新日本海新聞社、関金町自治公民館連絡協議会、関金町建設協会

天神川流域ウォークを 実施しました

天神川流域だより第7号でご案内しました「第3回天神川流域ウォーク」を予定どおり平成15年11月9日(日)に実施したところ、あいにくの雨天にもかかわらず約30名の方々に参加



大山池の前で文化財を見学

していただくことができました。雨天のため行程の縮小を余儀なくされましたが、大山池での文化財の見学や大滝山不動滝から地蔵院へのウォーク、味緑の郷での昼食会、天神川河川敷での鮭の遡上観察などを行い、好評のうちに終了しました。

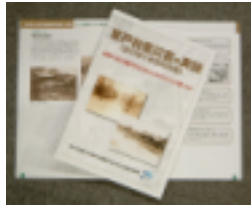


植物や砂防施設の説明を聞きながらのウォーク

この流域ウォークの主旨は、天神川流域の住民の皆さんに自らの足で歩きながら川のことを知っていただくこととであり、今後も引き続き実施していきたいと考えています。

室戸台風災害の実録を 作成しました

国土交通省倉吉河川国道事務所は、昭和9年に天神川水系に甚大な被害をもたらした室戸台風の記録誌を作成し、流域の市町村役場や図書館等に配布しました。



記録誌は平成14年7月から進めてきた資料収集や被害情報の聞き取り調査の結果を取りまとめたもので、洪水被害に対する危機感が薄れつつある実状から、過去の災害情報の提供により水害に備える意識が高まることを期待して作成したものです。
お問合せ：倉吉河川国道事務所調査設計第一課 TEL(0858)26-6221

天神川のコハクチョウ



日本野鳥の会鳥取県支部
吉田 裕

天神川では例年、10月下旬頃、たくさん水鳥がシベリア方面から越冬のため飛来します。この水鳥の中でひときわ目を引くコハクチョウは天神川で100羽を越え、鳥取県では、米子水鳥公園に次ぐ重要な越冬地となっています。



かつては日本各地の河川、湖沼、湿地で見ることのできたコハクチョウも、湿地の埋め立て、河川改修、水田の乾田化などの環境の変化で、越冬地は徐々に減少しています。

コハクチョウのような大型の水鳥が越冬できる条件としては、ねぐらが天敵のキツネや野犬に襲われる危険性が少なく、開けた川に中砂など

皆さまへのお願い

最近河川への油の流出事故が多く発生しています。流出事故が発生しますと、下流に住む人の生活や生態系に重大な被害を与えてしまうことがあります。流出事故を防止してきれいな川を守りましょう。

主な原因は…

油圧ホースの破損やオイルタンクのフロートの故障など、機器の故障によるものもありますが、給油口の蓋の閉め忘れやドラム缶の転倒など、日頃から注意を払っていれば発生しないような原因もあります。

回収作業の費用は…

油の回収作業は原因者の負担となります。作業には多大な労力と多くの費用がかかります。

事故を防ぐには…

- ◎オイルタンクや配管などの定期点検をしましょう
- ◎給油中は絶対にその場を離れないようにしましょう
- ◎オイルタンク等の蓋は確実に閉めましょう

もし事故が発生したら…

関係機関への早期通報をお願いします。川や水路に異常を発見した場合(油が浮いている、魚が多く死んでいるなど)も通報をお願いします。

連絡先機関

国土交通省、鳥取県、市町村役場
消防署、警察署、保健所
天神川水系水質汚濁防止連絡協議会事務局：倉吉河川国道事務所河川管理課 TEL(0858)26-6221



あることです。また餌場は、河川では浅瀬、湿地と近くに水田があることなどが越冬条件となっています。こうした自然環境が天神川では守られているため、生き物にとっては貴重な河川だと言えます。

ところで皆さんがこの流域だよりを読まれる頃には、コハクチョウは5,000キロ、2ヶ月に及ぶ北帰行の途上にあります。願わくば秋には若鳥を連れて天神川に飛来することを祈るばかりです。



天神川のコハクチョウ